平成30年度「児童のこころと生活等に関する調査」及び
「こころと学校生活等に関する調査」結果概要について

生徒指導支援室

１　調査の概要

(1) 実施時期　平成30年５月から７月まで

(2) 調査対象

ア　児童のこころと生活等に関する調査【小学校（部）第４学年悉皆調査】

県内の公私立小学校第４学年、特別支援学校小学部第４学年の全児童　203校　11,218名

イ　こころと学校生活等に関する調査【小学校（部）第５学年以上、中学校、高等学校希望調査】

県内の小学校第５、６学年、特別支援学校小学部第５、６学年の児童　30校　2,589名

県内の中学校第１～３学年、特別支援学校中学部第１～３学年の生徒　22校　4,302名

県内の高等学校第１～３学年、特別支援学校高等部第１～３学年の生徒　16校　5,014名

(3) 調査内容

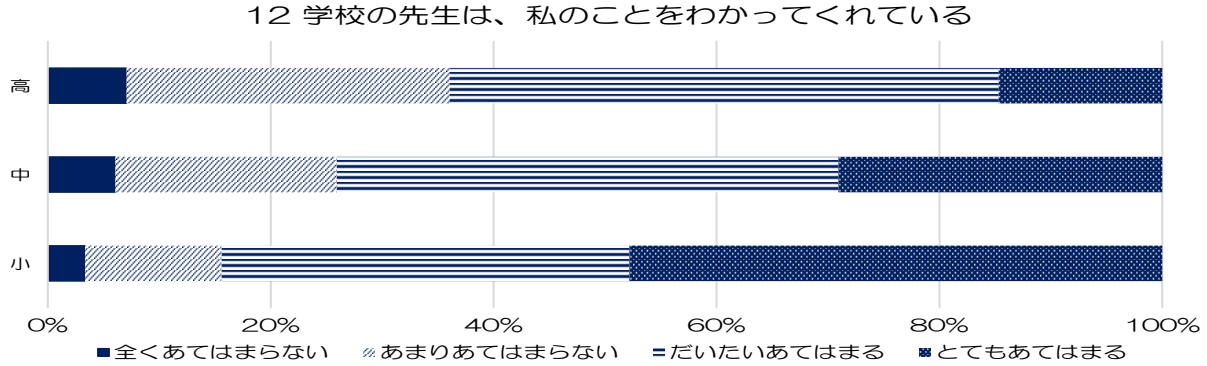
ア　児童の自尊感情、学校適応や家庭での居場所感、こころの状態（いじめ・不登校・抑うつ）、生きる力（生きる意欲・コミュニケーション力・レジリエンス）などに関する質問42項目

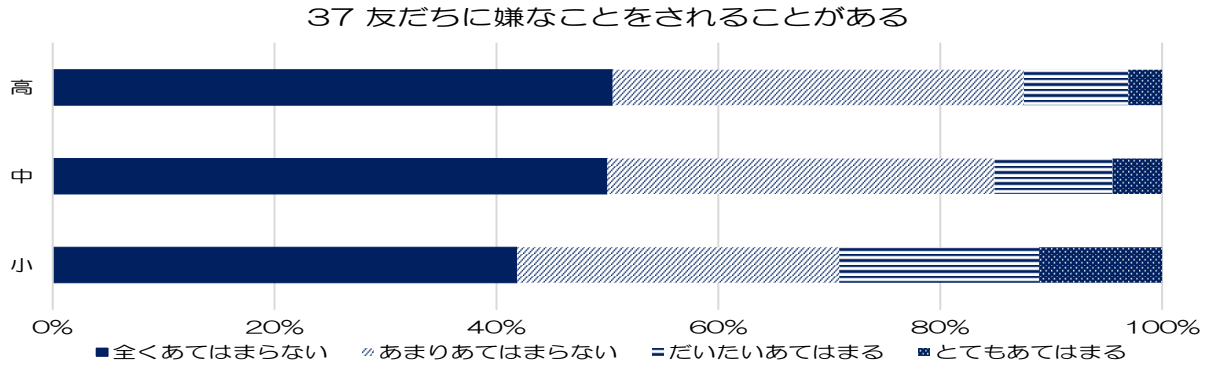
イ　**ア**に発達の偏りに関する質問を加えた45項目（サンプル個票裏面参照）

２　児童生徒個別の調査結果の活用

個票により児童生徒一人一人の調査当日のこころの様子を把握し、各学級（ＨＲ）担任の児童生徒についての理解を深めた。また、事後研修会を開催し、学級（ＨＲ）経営を進める上での有効な資料及びいじめや不登校等生徒指導上の諸課題の未然防止・早期発見につなげるための指導・支援体制の構築に向けた資料として活用できるよう事例検討を行った。

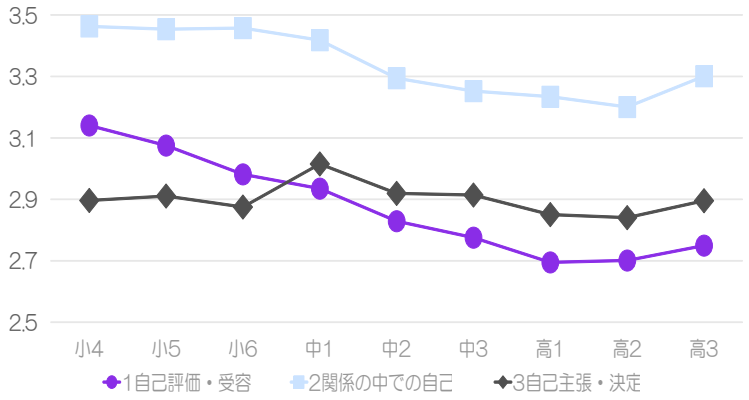
３　調査項目の校種別集計（抜粋）





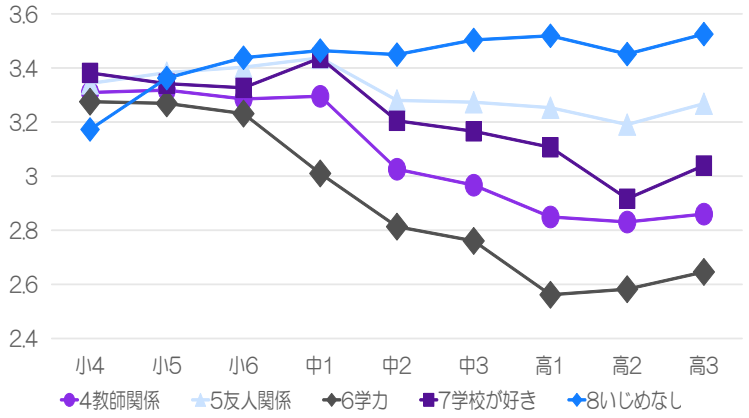
4　主な調査項目の学年比較

①　自尊感情



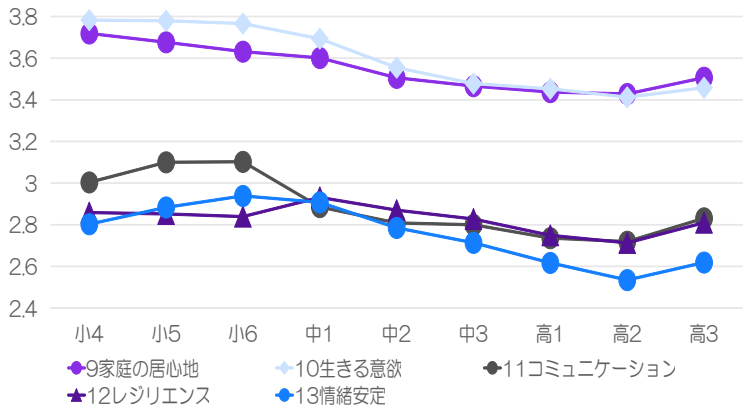
自尊感情	
自己評価・自己受容	
1 私は自分のことが好きだ	0
2 私は、自分のことがだいじに思える	0
3 私には、良いところがある	0
関係の中での自己	
4 私には、自分のことをわかってくれる人がいる	0
5 私のことを見守ってくれている人たちにかんしゃしている	0
6 私には、自分のことをひつようとしてくれる人がいる	0
自己主張・自己決定	
7 まわりの人とちがっていても自分の言いたいことは伝えることができる	0
8 自分の中にはいろいろな力がかくれていると思う	0
9 私は、自分の考えやおこないが正しいと思う	0

②　学校適応



学校適応	
教師関係	
10 学校の先生は、私がこまったときに助けてくれる	0
11 学校の先生にたよることができる	0
12 学校の先生は、わたしのことをわかってくれている	0
友人関係	
13 友だちは、わたしのことをわかってくれている	0
14 なやみを話せる友だちがいる	0
15 つらいとき、友だちはなぐさめたりはげましたりしてくれる	0
学力	
16 学校のじゅぎょうがよくわかる	0
17 学校の勉強をがんばっている	0
18 私は、勉強はまあまあできるほうだと思う	0
学校好き	
31 学校に行くのがたのしみだ	0
32 この学校が好きだ	0
33 学校で友だちに会えるのがうれしい	0
いじめなし（反転）	
37 友だちにいやなことをされることがある	0
38 友だちに知らん顔されることがある	0
39 仲間に入れてもらえないことがある	0

③　家庭適応及びこころの状態



家庭適応	
家庭の居心地	
19 私は、家族にささえてもらっていると思う	0
20 自分の家や家族が大好きだ	0
21 家族に愛されていると思う	0

こころの状態	
生きる意欲	
28 今をいっしょうけんめい生きていきたいと思う	0
29 生きていることはすばらしいと思う	0
30 いのちはものすごく大切だと思う	0
コミュニケーション	
22 自分の気持ちや考えをうまく伝えることができる	0
23 人と仲良くつきあえるほうだ	0
24 相手の伝えたい気持ちや考えがわかる	0
レジリエンス	
25 何かしっぱいしたとき、立ち直るのは早いほうだ	0
26 うまくできなくてもいやになったりせず、がんばり通せる	0
27 いやなことがあっても、くよくよしないほうだ	0
情緒安定（反転）	
34 私は、悲しい気持ちになることが多い	0
35 私は、何ごともやる気がおきないことがある	0
36 私は、毎日がとてもたいくつな気がする	0